

第101回スタディグループ分科会(2022年度WG6発表会)結果報告

運営委員長 田島 洋

(文責:平野)

1. 開催日時 2023年2月3日(金) 14:30～17:00
2. 開催場所 文京シビックセンター5F区民会議室A(Zoomオンラインとの併用)
3. テーマ 「期中監査の具体的な方法～監査対象と監査事項をどう決めてどのような方法で監査するか～」
4. 発表者
コーディネータ 松下洋二氏 元・東京パワーテクノロジー(株) 常任監査役
リーダー 中村光良氏 石油資源開発(株) 常勤監査役
メンバー 藤野晴也氏 (株)ソミックマネジメントホールディングス 監査役(常勤)
森田敏之氏 菱電エレベータ施設(株) 常任監査役
山川 晃氏 三菱電機インフォメーションシステムズ(株) 常任監査役
5. 出席者 38名(会場リアル参加11名、Zoomオンライン参加27名)
6. 事前配布資料
 - ・事前配布用パワーポイント
 - ・内部監査チェックシートの実例
7. 発表と質疑の内容
 - 1) 主な発表内容
 - ①メンバー紹介(4人が監査役歴2年未満)と各社の監査体制の概要を説明。(中村氏)
 - ②松下、森田、山川、10分休憩をはさんで中村、藤野(オンライン)各氏の順で、15分を目処に各社の事例紹介。会社の概況、期中監査の基本的な考え方、監査の方法、具体的な監査項目などを説明した。中村氏から参加者へ、各社の事例を聞きたいということで質問事項もあった。藤野氏からは、チェックシートの使い方についても説明した。
 - ③まとめ＝根幹のところは同じだが、各社の規模感、業種、いま置かれている状況などを勘案して、各監査役は自分のところに合った監査手法で、日々悩みながら期中監査を行っている。(中村氏)
【5分休憩】
 - 2) 質疑、感想
 - ④発表をされた方の会社は、子会社でも内部監査部門を置いているが、人を育てるという意味でも、人事的に職歴などどういう方を配置しているのか教えていただきたい。
(内部監査について関連質疑もあり)
 - ⑤中村氏から参加者への質問事項の中から、会場参加者との応答。
 - ・監査調書の作り方、見せる範囲は。
 - ・監査役監査と内部監査の棲み分けはどうしているか。共同で監査した経験についても聞きたい。
 - ⑥藤野氏のチェックシートについて、さらに意見交換をしたい。
 - ⑦取締役職務執行確認書を活用しているという報告があったが、監査役職務確認書は活用されているか。期中監査についても触れているし、3月には改訂版も出すので活用して欲しい。

8. 田島委員長より連絡事項

・次回は2月9日(木)14時30分～17時。WG3の発表、テーマは「複数社の監査役を兼務する場合の監査の実態とそのリスクを考える」。2月6日(月)が申込締切なので、積極的なご参加を。

以上